



46 正蔵寺のまき



35 大応山円通寺山門木額



30 藤川内の観音講石祠



27 島原の乱女山
多久家戦死者供養碑



2 川打家住宅



38 森家住宅



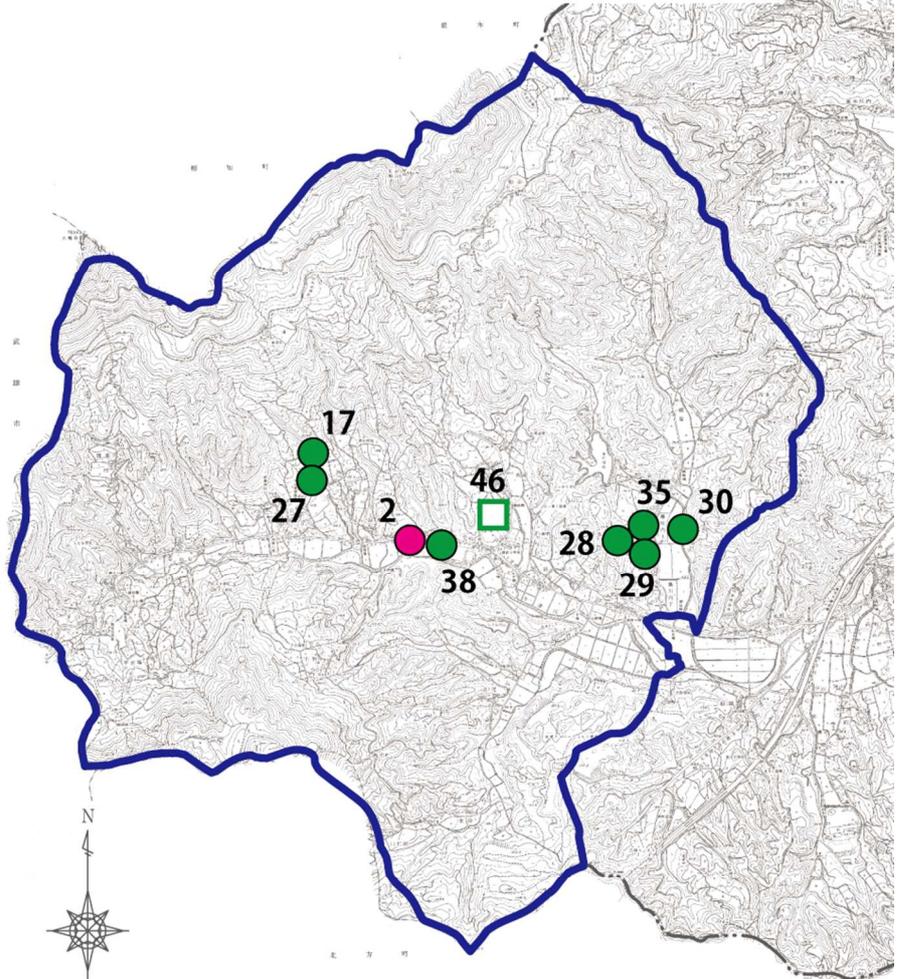
29 円通寺の逆修六地藏



28 龍造寺長信の逆修供養塔



17 正善寺の紙本着色
仏涅槃図



区分	
国指定	■ (Pink)
県指定	■ (Blue)
市指定	■ (Green)
種別	
重要文化財	○ (Circle)
重要有形民俗文化財	△ (Triangle)
重要無形民俗文化財	▲ (Triangle)
史跡	□ (Square)
天然記念物	□ (Square)
登録文化財	◇ (Diamond)

0 1km

資料 2-27 西多久町の指定文化財

北多久町の概要と歴史文化

北多久町は、多久市の北部に位置し平野部には市街地が形成され旧唐津往還やJR唐津線が通り、市の中心部となっている。北側は脊振山系につながる山並みが続き、市域は標高1,046mの天山まで続く。

JR多久駅、市役所、などの主要施設が立地し、市の交通、行政の中心地であり、近年再開発が進み多久の新たな顔となりつつある町である。

北多久町 (大字小侍・大字多久原) 面積：27.2km ² 人口：8,384人 (H29年) 行政区数：27		
指定文化財	主なイベント・祭り	郷土芸能
15 県)相の浦の球状閃緑岩 33 市)諸田賢順の墓 37 大工田6号古墳出土遺物一括 41 弁財天石祠	桜の花見 (浦山・中央公園) 多久まつり (筋原) 多久山笠 (砂原) 砂原二十三夜祭 (砂原) 岸川盆綱 引き (岸川) 天山記念碑祭 (岸川)	錢太鼓 (申川内) 女相撲甚句踊 (岸川)
伝説	航空写真 (平成10年) 多久原・中多久・原口・四下・申川内 他	
松浦佐用姫と長者原 (横紫折・長者原) 鎮西八郎為朝とお伝塚 (多久原・四下) 太閤秀吉と原巻坂・茶屋原 (山犬原・茶屋原)		
石造物		
恵比須像 大黒天像 山王 (猿) 像 十一面観音像 弘法大師像 釈迦如来像 菅原道真浮彫像 弁財天石祠 天満宮石祠 熊野権現石祠 稲荷石祠 八幡宮石祠 毘沙門天石祠 疫神社石祠 秋葉大権現石祠 八天社石祠 三社合祀石祠 水神社石祠 観音講石祠 英彦神社石祠 宮地嶽神社石祠 疱瘡神石祠 毘沙門天石祠 十一面観音石祠 子安観音石祠 合祀大黒天石祠 天神宮石祠 地蔵菩薩塔 六地蔵塔 鬼子母神塔 水神塔 摩利支天塔 土荒神塔 読誦塔 八天堂塔 豊満宮塔 宝満社塔 二十三夜塔 写経塔 宝満宮文字塔 六尊六地蔵塔 貳拾参夜塔 五輪塔 軍神塔 板碑 番所関所跡碑 記念碑 鎮魂之碑 在日朝鮮人帰国記念樹の碑 日露戦争凱旋記念碑 熊野大権現石殿 肥前鳥居 小型鳥居 肥前狛犬 水盤 他		
神社	寺院	
飯盛神社 岸川熊野権現社 四下巖島社 中尾神社 巖島神社 宮地嶽神社 多久天満宮 海童社 番所天満宮 立山神社 山神社 鶴権現社 前山英彦神社 裏山英彦社	昌福寺 宝林寺 天徳寺 龍雲寺 湧泉寺	
堂	社	
東の内観音堂 西の内観音堂 岩部地蔵堂 大師堂 不動堂 観音堂 (6) 永田大師堂 筋原稲荷堂 薬師堂 (2) 中古場大師堂	八天社 弁財天社 (2) 山神社 地蔵森 少貳神社 弁財天 宝満社 宮地嶽神社 純地原弁財天社	
祭り	行事	
権現さん祭り 中尾神社年末・年始祭 十五日祭り 彼岸祭り 宝満宮祭り 毘沙門天祭り 木村さん祭り 弁財天祭り 暮祭り 若宮さん祭り 土橋さん祭り 宝満さん祭り 少式さん祭り 立山神社例祭 金毘羅神社祭り 八天祭 宝満社御田祭り 鬼子母神祭り 先祖祭り 厄神さん祭り 風神様祭り 社日	春餅搗き むら祈禱 もぐら打ち さなぼり 風籠り シメ縄作り 彼岸行事 早苗ぶり 彼岸山道づくり 鬼火焚き 天満宮さん灯夜 阿弥陀さん灯夜 彼岸籠り 田植仕舞い御籠り 夏祭り子供みこし 盆踊り大会	



33 諸田賢順の墓



41 弁財天石祠

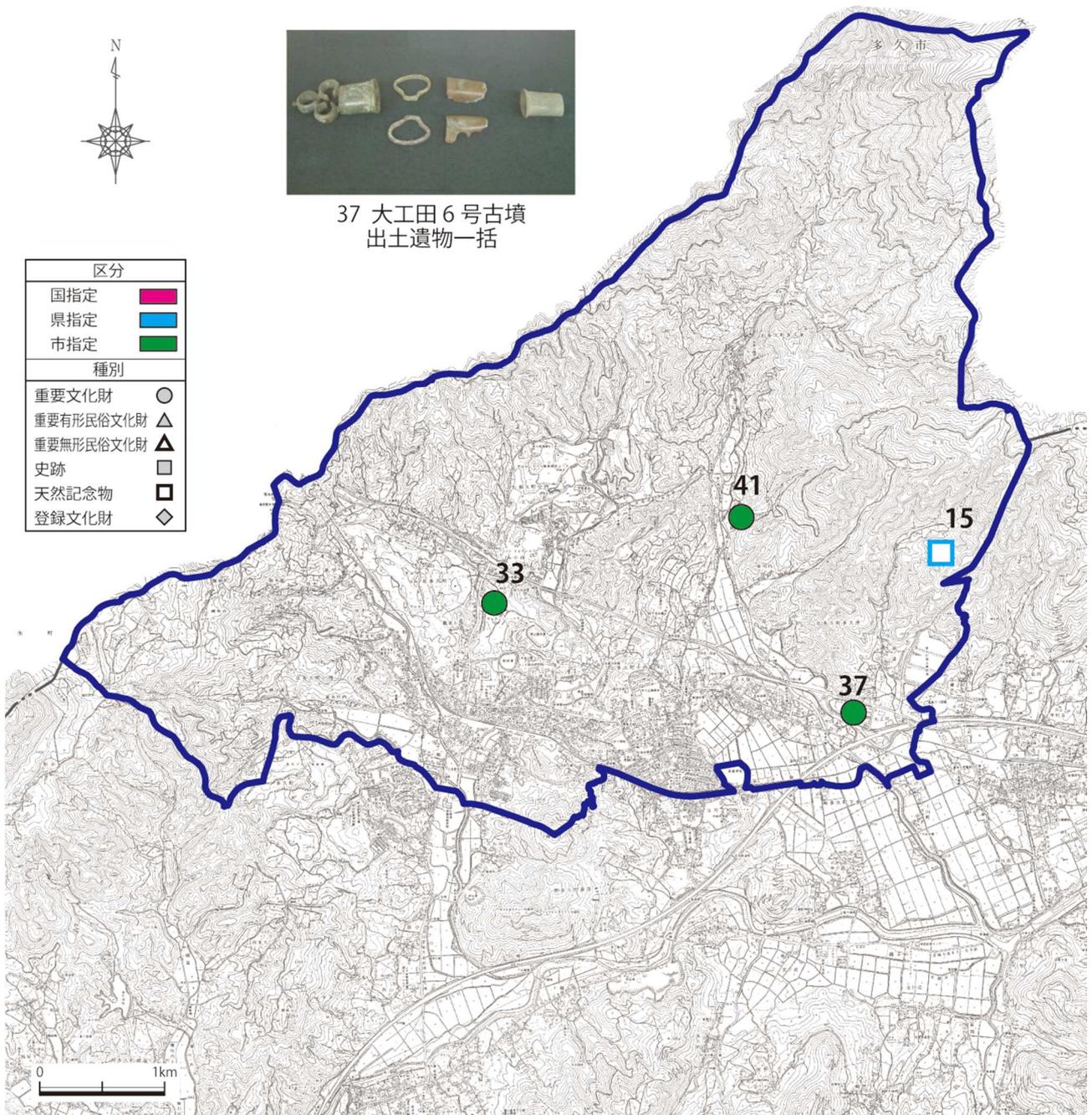


15 相の浦の球状閃緑岩



37 大工田6号古墳
出土遺物一括

区分	
国指定	■
県指定	■
市指定	■
種別	
重要文化財	○
重要有形民俗文化財	△
重要無形民俗文化財	▲
史跡	□
天然記念物	□
登録文化財	◇



資料 2-28 北多久町の指定・登録文化財